京都連盟第7回　韓国・京畿南部連盟派遣募集要項

H29．9　改

ボーイスカウト京都連盟と韓国・京畿南部連盟は平成14年1月に姉妹盟約（友好提携）を結び、隔年毎に相互訪問を行い、種々の国際交流を深めて来ました。過去に7度の韓国・京畿南部連盟スカウトの来京と6度の京都連盟スカウトの訪韓を行って、お互いに親交・交流の成果を積み上げて来ました。

今般、7度目の訪韓を募集します、両連盟が今後とも、益々友好を深め、国際交流を継続して行くためにも、多数の参加を期待致します。

1．大会名称　京都連盟第7回　韓国・京畿南部連盟派遣

2．目　　的　派遣スカウトが韓国の文化・歴史・習慣などを体験することにより、参加したスカウトが国際理解・国際交流を認識し、国際貢献や国際協力の基盤となることと、活動を通じて今後の両連盟の発展と友情を深めることを目的とする。

3．テ　ー　マ　挑戦と友情（Challenge and Friendship）

4．期　　間　平成30年1月5日（金）～8日（月）　3泊4日

5．場　　所　大韓民国・水原（スウォン）及びソウル周辺

6．募集人員　スカウト（ボーイ・ベンチャー）　10名

リーダー（ローバーを含む）　　2名　　合計：12名

＊応募者が多数の場合は面接選考を行います。

7．経　　費　一人当たり、60，000円

＊正月休み運賃につき確定ではありません

＊上記金額には、燃油サーチャージ・空港税・交通費を含みます。しかし、パスポートの取得費、服装・装備品等の経費、派遣期間中の小遣い、フリータイムでの観光経費等は含まれません。

8．日　　程　＊予定であって、確定ではありません

＊正月休みのため、利用航空便が変更になる場合があります

1月5日（金）京都～（高速バス）～関西空港～（済州航空 7C1381）11：00～韓国・金浦空港着12：55～水原へ移動、京畿南部連盟スカウトと交流会、スカウトはホームステイ家庭へ（ホームステイ期間中、指導者は別行動）

1月6日（土）スカウトはホームステイ家族と行動

1月7日（日）水原・ソウル周辺の歴史・文化施設の見学

1月8日（月）韓国・金浦空港～（済州航空 7C1384）14：00～関西空港着15：40～（高速バス）～京都着17：00頃

9. 応募資格　応募者は京都連盟所属のスカウトで、以下の条件を満たしていること

スカウト
(1)応募時点で、ボーイスカウトは中学2年以上で、2級章を取得している者。ベンチャースカウトはベンチャー章を取得している者。
(2)平成28年から継続して登録をしていること。
(3)心身とも健康で、海外派遣に耐えうる体力を有すること。
(4)国際交流に興味を持ち、京都連盟の代表としての自覚があり、派遣団員として相応しい行動がとれる者。

リーダー
(1)応募時点で21歳以上の指導者及びローバースカウトで、ウッドバッジ研修所を修了していること。
(2)平成28年から継続して登録をしていること。
(3)心身とも健康で、海外派遣に耐えうる体力を有し、日常会話程度の英語力または韓国語力を有すること。
(4)派遣団・隊指導者としての役務を果たし、またスカウトを指導するに適した経験と人柄を有すること。

10、参加申込　上記資格を有する参加希望者は必要書類を整え、所属隊・団・地区の推薦を受け、平成29年10月29日(日)までに京都連盟事務局宛に申し込む。

11. 提出書類
(1)海外派遣参加申込書(スカウト・リーダー別の書類)　1通
(2)海外派遣参加健康調査書　1通
＊いずれも日本連盟仕様の海外派遣参加申込書

12. そ の 他
(1)京都連盟は、派遣の趣旨に鑑み、派遣員の選考面接を行う。
(2)派遣事前準備集会・事前訓練集会は、派遣員が決定後別途通知し開催する。
(3)今回の派遣に際しては新ユニフォームで臨むことを原則とする
(4)派遣の延期または中止について
＊外務省による、渡航延期勧告または危険情報の発出など
＊外務省による、新型インフルエンザ・SARS・MARS等の感染症状情報の発出など。
＊その他、派遣実施に支障(応募不足・引率指導者不足等)があると判断された場合。

第５回近畿ブロック会議

日時：2017年9月23日（土）17：30～20:30

場所：グランフロント大阪9階タリーズコーヒー（対面）

参加者：吉岡（和歌山）、紙透（和歌山）、佐坂（大阪）、山東（大阪）

欠席者：矢部（奈良）、山本（奈良）、湯浅（兵庫）、松井（京都）、前田（京都）、中尾（滋賀）、山本（滋賀）

参席者：なし

議題

１、各県活動報告

２、2月イベントについて

３、近畿ムートについて

４、大学ローバーとの協働について

５、今後の近畿ブロック活動方針について

６、RCJ運営委員会からの連絡

７、次回会議

内容

１、各県活動報告

【大阪】

7月定例会議、7/18。

キャンプ大阪整備、9/3。

9月定例会議予定、9/26。

【京都】

総会　7/8　←代表決定

ガーナ派遣会議　7/7,31,8/29, 8/18,9/8

ガーナ派遣実施　9/10~9/18

【滋賀】

7月定例会議・デイキャンプ　7/22。

滋賀県キャンポリー奉仕　8/10~14。

報告事項資料１

【奈良】

【兵庫】

11月と3月に大きな活動の実施を予定している。

今月、11月に実施予定のピザ釜作り、豚の丸焼き懇親会に向けての準備を開始。10月の県理事会で活動許可を得次第、広報活動を行う予定。

県内でRCJの認知度は向上し、会議への参加者も増えている。

また、前年とは異なり今年度は具体手粋な活動プランを立てることが出来、また大人のリーダーを巻き込んで活動出来ている。このように「基盤作り」は実現出来てきている。後任の県代表スカウトも見つかったため継続して基盤作りを行っていけそうだ。

現代表が就職活動のため海外にいることが多く、迷惑をかけてしまうためこの部分をケアしていきたい。

【和歌山】

熊野古道ハイキング9/4～9/6。

8月定例会議、8/19(土)。

9月会議予定、9/29(金)。

２、2月イベントについて

→中止。

３、近畿ムートについて

・内容

担当県連は大阪連盟。

近畿ブロックからの参加者は、佐坂、山東、吉岡、紙透。

・実施日時、3/2(金)～3/4(日)。

・書類作成期限

企画書、10月近畿ブロック会議まで(半年前まで)。

計画書、11月中まで(3カ月前)。

募集要項の配布、11月中まで。

申込締め切り、2/11(1カ月半から2カ月前まで)

県外旅行申請、2/11(2週間前まで)

4、大学ローバーとの協働について

・方針

①大学ローバー側の近畿ブロックへのニーズを調べる。(関西学生ローバース会議を利用)

②平行して近畿ブロックの大学ローバーへのニーズをまとめる。

③擦り合わせて方針の決定及び実施。

・将来的に合同活動の実施を目指す。

5、今後の近畿ブロック活動方針について

・会議への出席率の向上と会議の日程調整への全員回答を目指す。

・中だるみしていきているため、仕切りなおしてブロック一丸となって頑張っていきたい。

6、RCJ運営委員会からの報告

【県代表になり半年を振り返って】

皆さんが書かれた抱負も見ながら、約半年の間にどのようなアクションをし、どういう結果が出ているか、また今後何をどう改善することを目標としているかなどを教えてください。

滋賀	大津第12団	中尾　圭佑	自分が動くことで、滋賀県のローバーが全国に楽しんで行けるような状況を作っていきたい。
京都	京都第50団	上田　敦敬	組織の拡大及び継続的運営、大学ローバーとの連携、県代表選出
兵庫	三田第1団	湯浅　拓海	具体的な活動を実施し、兵庫RCJの基盤づくりに力を入れていく。
奈良県	大和郡山第1団	兵部　達大	わくわくするスカウティングと持続可能なローバリングを目指してカヌーを漕ぎましょう！
和歌山	橋本第2団	吉岡　宝	目標は、RCJという組織を正しく理解し、日本のローバー活動の発展に貢献することです。 抱負は、目の前のことを着実に取り組む一年にします。
大阪	茨木第3団	佐坂　美月	RCJについて沢山の方に周知し、1年間楽しく真面目に、大阪のスカウトを巻き込んでいきたいです！よろしくお願いします。

【大阪】

県代表として、RCJの情報を大阪連盟ユース会議にて共有したが、RCJの行事などの大阪参加率を見るとまだまだと反省をしている。ブロック代表としてはRCJ運営委員会からの情報、報告などをブロック会議にて報告をし、月に1度はブロック会議を行うことができた。だが、ブロック会議への参加者が少ないため改善が必要。

今後は近畿ブロック会議への県代表参加者を増やし、有意義な会議を行い春に控えているブロックキャンプを成功させる。

【京都】

京都のローバー組織の活動の幅を広げることが出来た。普段なら地域スカウトが参加する活動に、大学ローバーのメンバーが参加するということができた。

京都のローバーとして、今後の活動の軸となる第1回ガーナ派遣を実行できたことは大きな成果である。この活動によって、大学ローバー間のネットワークの強化につながった。また、地域ローバーや近畿のスカウトに報告や広報することで、現在手薄となっている大学ローバー以外のスカウトとの関係を強く構築していきたい。それとともにガーナ派遣プロジェクトを維持拡大するための努力が必要だ。

【滋賀】

【奈良】

【兵庫】

前年とは異なり、今年度では、具体的な活動プランを立てることができ、また大人リーダーを巻き込んで活動を計画できているので、私の目標である「基盤作り」は少しずつ確かなものになってきていると感じています。また後任代表スカウトも見つかり、継続してこの計画を実行していけそうです。

しかし、私が就活のため海外にいることが多く、迷惑をかけていることもあるので、どうにか、この部分をケアしていきたいです。

【和歌山】

<どのようなアクションをし、どういう結果が出ているか>

県代表として自分の県の活動に貢献した。それに加えて、近畿ブロックの議長としてブロックが円滑に運営出来るよう努力したものの、ブロック会議メンバーのブロック会議への参加率が低くなってしまった。

<今後何をどう改善することを目標>

まずはブロック会議への参加率を高めることを目標に活動したい。

各県代表としての主な業務内容が以下のリンクに記載されています。もう一度業務内容を確認していただき、今後に繋げていただきたいです。

県連盟代表業務マニュアル

https://docs.google.com/document/d/1erE7nGfQN8rCXMEG3b7y2lwwV7N2pWGX-ohnmdmj4K0/edit

【RCJフォーラム２０１７】

日時：2017年10月7日（土）～9日（月）

場所：大阪府立少年自然の家

開催まであと2週間となりました。

参加者の皆さまにはサイボウズをよくチェックしていただきたい。

７、次回会議

日時：2017年10月未定

場所：大阪スカウト会館又はSkype

全県連盟発H29-044(教開)
平成２９年９月８日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長
県連盟コミッショナー　　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長　　木　村　公　一

平成２９年度スカウトソングワークショップの開催について

当連盟では、県連盟または地区が主催するスカウトソング研究会を円滑かつ効果的に開催するために必要とされる知識やスキルを修得し、同研修会の企画プロセスを体験することを目的に、下記の通りスカウトソングワークショップを開催することとなりました。

つきましては、本事業の参加募集について、貴県連盟内にご周知いただきますとともに、同封の推薦用紙にて適格者を１２月１日までに教育開発部までご推薦いただきますようお願いいたします。

なお、複数の方をご推薦いただく場合は優先順位をつけていただき、定員数を超えた場合は抽選となりますことをご了承ください。

本研修会は指導者の定型外訓練との位置づけから、全期間参加することを基本条件といたしますので、あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。

記

＜開催概要＞

期　　間：平成３０年1月１３日（土）１２：３０～１４日（日）１２：００　１泊２日
（宿舎泊・給食）

開設場所：東京・築地本願寺　瑞宝の間
〒104-8435　東京都中央区築地３－１５－１
http://tsukijihongwanji.jp/

スタッフ：石原 徹 スカウトソング特別委員会委員長、他委員

定　　員：４０人（定員を超える申し込みがあった場合は、抽選とする）

参 加 費：１２，０００円　（宿泊費、食費、資料代等 含む）

対　　象：スカウトソング研修会のスタッフ経験者
同研修会の開催を予定する者（県連盟・地区担当）
県連盟トレーニングチーム員および日本連盟正副トレーナー等
　　で県連盟が推薦する者

テ ー マ：スカウトソング研修会の企画・運営について

目　　標：①スカウトソング特別委員会策定の「スカウトソング研修会運営ハンドブック」に掲載する各セッションを一部体験し、運営方法について学習する。
②セッション運営に必要な楽典の基本的知識及びスキル（歌唱指導、指揮等）を習得する。
③グループワークを通して、同研修会の企画プロセスを体験する。
④技能章「スカウトソング章」履修促進に向けた隊指導者への支援スキルを習得する。

申込方法：所属県連盟を通して別紙推薦用紙にて日本連盟へ申し込む

申込期日：平成２９年１２月１日（金）

備　　考：・締切日までに最小催行人数に満たない場合、中止とする場合がある。

以　上

この件に関するご連絡先　：ボーイスカウト日本連盟　事務局
教育開発部　TEL 03-5805-2634　E-mail:program@scout.or.jp

報告事項資料2

『平成２９年度スカウトソング　ワークショップ』開催要項

１．開催目的

県連盟または地区が主催するスカウトソング研修会（以下、同研修会という）を円滑かつ効果的に開催するため、県連盟が推薦する成人指導者を対象にして、同研修会の要員（スタッフ）として必要とされる知識やスキルを習得し、また、同研修会の企画プロセスを体験することを目的とする。

目標を以下のとおり設定する。

① スカウトソング特別委員会策定の「スカウトソング研修会運営ハンドブック」（以下、運営ハンドブックという）に掲載する各セッションを体験し、運営方法について学習する。
② セッション運営に必要な楽典の基礎的知識及びスキル（歌唱指導、指揮等）を習得する。
③ グループワークを通して、同研修会の企画プロセスを体験する。
④ 技能章「スカウトソング章」の履修促進に向けた隊指導者への支援スキルを習得する。

２．開催日時

平成３０年１月１３日（土）１２：３０～１４日（日）１２：００　１泊２日
（宿舎泊・給食）

３．開催場所

東京・築地本願寺　瑞宝の間
住所　〒１０４－８４３５　東京都中央区築地３－１５－１
ＨＰ　http://tsukijihongwanji.jp/?fr=navi

４．定員及び参加対象

定員　４０人
以下に該当し、県連盟が推薦する者
・スカウトソング研修会のスタッフ経験者
・同研修会の開催を予定する者（県連盟・地区担当）
・県連盟トレーニングチーム員および日本連盟正副トレーナー 等

５．テーマ

スカウトソング研修会の企画・運営について

６．プログラム（案）（セッションの構成）

・自主的・具体的・協働的な学習に心がけ、次の１０のセッションで構成する。
・運営ハンドブックの策定目的と概要説明　１セッション
・同ハンドブックに掲載する各セッションの体験と学習　６セッション
・研修会の企画（グループワークによる企画書作成）　３セッション
・リクエスト・質問コーナー　適宜

セッションの構成等について（案）

≪セッションの構成≫

§	セッション名	セッションの概要
1	スカウトソング研修会の目的と目標の設定（４５分）	運営ハンドブックの概要説明 （策定目的、特徴、構成等） スカウトソング研修会の目的と目標の設定について
2	歌を活用したアイスブレーキング（４５分）	ハンドブック§１の説明と体験
3	セレモニーと歌（９０分）	ハンドブック§２の説明と体験 基本的な指揮の方法（実習） スカウツオウン・サービスと歌
4	ビーバー歌集とカブ歌集の活用（９０分）	ハンドブック§３及び§４の説明と体験 カブ・ビーバー年代に応じた指導方法、ソングの導入方法
5	研修会の企画（1）（６０分）	グループワークを通して、研修会の企画書及びセッション一覧を作成 ※ワークシートの活用
6	キャンプファイアと歌（７０分）	ハンドブック§７と§6(ナイトライフの歌)の説明と体験
7	ボーイスカウト歌集の活用（６０分）	ハンドブック§６の説明と体験 活動場面に応じた選曲、歌の背景や特徴について
8	イェールとアクションソングの導入（４５分）	ハンドブック§５の説明と体験
9	研修会の企画（2）（５０分）	グループワークを通して、研修会のセッション運営要綱等を作成 ※ワークシートの活用
10	研修会の企画（3）（２０分）	グループワークの発表、講評 アンケート用紙の記入及び提出

以上

平成２９年度スカウトソングワークショップ
推薦用紙

平成　　年　　月　　日　　ボーイスカウト＿＿＿＿＿＿連盟

理事長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

順位：　　位

氏名（しめい）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　性別：男・女

登録番号：＿＿＿＿－＿＿＿＿＿＿

所　属：＿＿＿＿地区＿＿＿＿第＿＿＿団＿＿＿＿隊　役務＿＿＿＿＿＿＿＿

県連盟・地区の役務（あれば）：＿＿＿＿＿＿＿＿　スカウトソング研修会参加経験：有・無

住　所：（〒＿＿＿＿－＿＿＿＿）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿　緊急連絡先（携帯）：＿＿＿＿＿＿＿＿

E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

順位：　　位

氏名（しめい）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　性別：男・女

登録番号：＿＿＿＿－＿＿＿＿＿＿

所　属：＿＿＿＿地区＿＿＿＿第＿＿＿団＿＿＿＿隊　役務＿＿＿＿＿＿＿＿

県連盟・地区の役務（あれば）：＿＿＿＿＿＿＿＿　スカウトソング研修会参加経験：有・無

住　所：（〒＿＿＿＿－＿＿＿＿）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿　緊急連絡先（携帯）：＿＿＿＿＿＿＿＿

E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

順位：　　位

氏名（しめい）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　性別：男・女

登録番号：＿＿＿＿－＿＿＿＿＿＿

所　属：＿＿＿＿地区＿＿＿＿第＿＿＿団＿＿＿＿隊　役務＿＿＿＿＿＿＿＿

県連盟または地区の役務（あれば）：＿＿＿＿＿＿＿＿　スカウトソング研修会参加経験：有・無

住　所：（〒＿＿＿＿－＿＿＿＿）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿　緊急連絡先（携帯）：＿＿＿＿＿＿＿＿

E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

平成29年度きょうと薬物乱用防止行動府民会議総会

高校生と考える 薬物乱用防止シンポジウム

- 開会宣言
- 開会挨拶
- 表 彰 式
- 基調講演
  ~ドラッグについて考える~
  講師：京都大学大学院薬学研究科
  金 子 周 司 教授
- 違法薬物に係る中・高校生アンケート結果説明
  京都府警少年課
- パネルディスカッション　ラジオ公開収録
  出演：金子教授
  高校生
  大学生
  KBS京都アナウンサー 等

金子周司教授

遠藤奈美アナ

木村寿伸アナ

- NOドラッグ京都宣言

NO DRUGS KYOTO

11/19(日)
13:30~16:20

京都外国語大学 森田記念講堂
京都市右京区西院笠目町6

定員 800名　入場無料

■阪急京都線「西院」駅から徒歩約15分。
■京都市営バス「京都外大前」下車すぐ。
■京都市営地下鉄東西線「太秦天神川」駅徒歩約13分。

薬物乱用防止学生委員会ドラスタ京都

主催 きょうと薬物乱用防止行動府民会議
京都府、京都市、京都府警察本部、京都府薬物乱用対策推進本部、京都府薬物乱用防止指導員協議会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会 ほか

共催 京都外国語大学・京都外国語短期大学

問い合わせ先／ 京都府健康福祉部薬務課 TEL.075-414-4786

報告事項資料３　情報センター　検索

京都市の生涯学習情報をお届けします
京まなびぃニュースレター
第17号

裏面の紹介
■京都市社会教育委員のコラム
まなびぃのつぼ〈第17回〉「学んで自律」 橋元 信一 委員
■国際博物館会議（ＩＣＯＭ）京都大会２０１９

生涯学習のまちづくりを進める市内238団体のネットワーク

京都市生涯学習市民フォーラム

「ほんまもん」に出会うまち 京都

～文化に彩られた珠玉の博物館～

歴史と伝統，優れた文化に彩られた珠玉の博物館・美術館，
京都のまちにはたくさんの「ほんまもん」との出会いがあります。
2019年に日本初開催の国際博物館会議（ICOM）京都大会を控えた今，
博物館・美術館のこと，京都のまちのことについて，一緒に考えてみませんか？

◆パネリスト

まつもと　ひろし
松本　紘 氏
京都市生涯学習市民フォーラム会長
理化学研究所理事長，前京都大学総長
京都市生涯学習振興財団理事長

ほそみ　よしゆき
細見　良行 氏
細見美術館 館長
ICOM京都大会京都推進委員会副委員長
京都市内博物館施設連絡協議会幹事長

たかだ　しほ
高田　紫帆 氏
2017ミス日本グランプリ／ミス日本ミス着物
京都観光おもてなし大使
大阪大学3年生・市立西京高校卒

かどかわ　だいさく
門川　大作 京都市長

日時　平成29年 **11月6日（月）**
午後2時30分～午後4時30分
（午後2時開場）

会場　**同志社大学　寒梅館 ハーディーホール**
上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103

■京都市営地下鉄
烏丸線「今出川駅」下車
2番出口より徒歩1分

■京都市バス
「烏丸今出川」下車徒歩3分

■京阪電車
「出町柳駅」下車徒歩20分

※駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関をご利用ください。

主　催　京都市生涯学習市民フォーラム，京都市教育委員会
（京都市教育委員会生涯学習推進担当　TEL：075-251-0410）

生涯学習市民フォーラム　検索

申込方法　**定員480名** 申込先着順　**参加無料**
参加者には「参加票」を郵送しますので，当日ご持参ください。

電話・FAX・Eメールで下記「京都いつでもコール」へお申込みください。
「住所」「氏名」「電話番号」（託児をご希望の方は年齢・人数を，手話通訳をご希望の方はその旨も）をお伝えください。

申込期限　平成29年10月5日（木）～10月25日（水）必着

電　話　075-661-3755（みなここ）
（年中無休　朝8時から夜9時）
※おかけ間違いにご注意ください。

ファックス　075-661-5855（ごようはここ）
裏面の申込用紙でご応募ください。

京都いつでもコール

Eメール　次のHPにアクセスし，応募専用フォームでご応募ください。
y.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html
y.kyoto.lg.jp/mobile/main/page/00000180068.html

24　報告事項資料４

京まなびぃ ニュースレター News letter　第17回

「学んで自律」

京都市社会教育委員　橋元 信一 氏

日本労働組合総連合会京都府連合会会長
京都労働者福祉協議会会長・京都府労働委員会委員

趣味はスポーツ。休日はスポーツ・お手伝いをして過ごす。

「学んで自律」。自分をコントロールするという意味で,「自立」ではなく「自律」と書きました。

人は,自らの進む道を自分の力で切り開こうと努力することで,自律の難しさを知り,人と連携する大切さや価値を認識し,成長していくのではないでしょうか。問題が起こったときに,勝手な思い込みで他人のせいにしてしまうと,クレーマーやモンスターになり,自律心も連携心もなくなってしまいます。

私は労働組合に入っていますが,組合は,暗い・硬いと思われがちですので,親しみやすいゆるキャラのタマネギ「ユニオニオン」を作っています。そのコンセプトは,ユニオンもオニオンも集合体,むいても,むいても集合体!人は一人では弱い存在です。みんなで共有できる価値を見出す大切さを知っていただきたいと思います。

今,不安定な雇用形態の労働者が増え,本来尊重されるべき労働の価値が軽んじられているのではと危惧しています。契約社員・非常勤・臨時・派遣・一時雇用,いわゆる有期雇用を巡る課題の根底には,働く人の生活が考慮されていないことが多い,ということがあるのではないでしょうか。

従来,日本の企業にとって従業員は家族の一員であり,福利厚生を含め,従業員の生活の充実がありました。そこには労働という共通の価値による,人と人との連携があったと思います。不安定な雇用の増大は,少子化の要因の一つでもありますので,労使関係の中で,ワークライフバランスの見直しは急務だと思います。

一方で,選挙権が十八歳まで広がりました。子どもがクレジットカードで買い物をするようにもなりました。こうした現代社会において最も重要なことは,自分が望む情報だけを追い求めるのではなく,自律して生活していくために必要な,幅広い情報を受け入れる感性を持って,多くのことを学んでいくことだと思います。

特に,若い方には,労働者がどういった権利を持ち,どう守られているのかも含めて,働くこと,そして生活することについて多くを学び,社会や自分自身に生かしていただきたいと思います。

失敗を恐れず学ぶ
橋元信一

「社会教育委員」とは?

社会教育法に基づき,生涯学習の諸計画の立案をはじめ,家庭・地域の教育力の向上や,京都の豊かな学習資源の活用方策など生涯学習全般に関し,教育委員会に助言を行います。(現在17名)

日本初

ICOMが京都にやってくる!

国際博物館会議(ICOM)京都大会2019

国際博物館会議(ICOM)とは,世界約140の国や地域から,約3万5千人の博物館専門家が参加している国際的な組織です。3年に1度の,ICOMのすべての委員会が一堂に会する世界大会が2019年9月に日本で初めて,京都で開催されます!

京都市では世界中の博物館専門家が京都に集うこの貴重な機会に,京都の魅力を発信し,市民の皆さんにも博物館に親しんでいただく楽しいイベントを,市内の博物館と協力して企画していきますので,どうぞご期待ください!

博物館でのミニコンサート

国際博物館会議 京都大会
ICOM KYOTO 2019
1-7 September

http://www.kyohakuren.jp/
京博連　検索

京都市生涯学習市民フォーラム 申込用紙

日時　平成29年11月6日(月)　午後2時30分～午後4時30分(午後2時開場)

会場　同志社大学 寒梅館 ハーディーホール　上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103

※電話・電子メールでもお申し込みいただけます。(おもて面参照)

FAX専用

ふりがな		電話番号	(　　)　　－
お名前			
ご住所(代表者のみ)	〒　　－		
同伴者のお名前			

託児・手話通訳をご希望の方は✓印をお付けください。

☐ 託児希望あり(託児を希望されるお子様の年齢と人数→　　歳・　　人)

☐ 手話通訳希望あり

京都いつでもコール

ご ようは こ こ
FAX 075-661-5855

申込期間　10月5日(木)～10月25日(水)必着

京都市 CITY OF KYOTO

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!

発行:京都市教育委員会　生涯学習推進担当
TEL:075-251-0410　FAX:075-213-4650　平成29年9月発行

全県宛 H29-051 号（社広）
平成２９年９月２９日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　事　長　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
理事長　奥　島　孝　康

平成２９年度「ともに進もう（ひとり親家庭等応援）助成プログラム）」
新規申請について

日本連盟では、平成２５年１月より全国の団を通じて、書き損じハガキの回収を「もったいない寄付」として呼びかけてまいりました。この寄付は、今年度も引き続き協力をお願いしており、これまでにいただいたご寄付は、かねてよりご案内のとおり「ともに進もう(ひとり親家庭等応援)助成プログラム」に充てさせていただいております。

経済的な理由によってスカウト活動に参加できない子どもたちに少しでも役立てられるよう、活動支援金を助成に該当するご家庭にお届けいたします。

つきましては、貴県連盟内に本助成プログラムについてご案内いただき、申請があった場合の手続きにご協力をいただきたくお願い申し上げます。

記

申請受付期間（募集期間）：平成２９年９月２９日（金）～１１月１０日（金）
応募資格：経済的な理由によりスカウト活動への参加が困難なひとり親のご家庭
対象となるスカウト：
ボーイスカウト日本連盟に加盟登録している、またはしようとするビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウトで、下記の条件をすべて満たす青少年
（ベンチャースカウト以上は対象ではありませんのでご注意ください）

- ■ スカウト運動に参加することを楽しみにしているもの
- ■ 団の推薦を受けることができる品行方正なもの
- ■ 夢をかなえる意欲を持ち、社会への貢献を希望しているもの

必要書類：別紙をご参照ください。
なお、【様式 03】については個人情報となりますので、団や県連盟を通じず、直接日本連盟事務局へ書類をご提出頂きます。
助成金額：スカウト１人につき年額３万円
（返還義務はありませんが、退団時は受給を中止します）
※基金の規程に基づき審査を行い、助成の対象となったご家庭には１２月中に送金を行う予定です。
※今年度も、最大２０名程度への助成を予定しています。なお、応募者数が標記人数を大幅に超えた場合には、審査基準を引き上げる場合があります。
※平成３０年度以降の申請については、上進時期の変更等に伴い、募集時期を変更する可能性があります。

以上

本件に関する問い合わせ先：　日本連盟事務局　社会連携・広報部
TEL03-5805-2562 FAX03-5805-2908　hello@scout.or.jp

スカウトショップ

平成２９年９月号②
（財）ボーイスカウトエンタープライズ

★大切なお知らせ

委託倉庫を移転することとなりました。
詳細につきましては別紙にてご案内させていただきます。

新商品

５１１７１	新スカウトバッジ	１８４円
５１１７３	新初級スカウト章	１８４円
５１１７５	新２級スカウト章	１８４円
５１１７７	新１級スカウト章	１８４円

新菊スカウト章（184 円）、新隼スカウト章（184 円）、新富士スカウト章（324 円）は申請交付品のため、県連盟のみのお取り扱いとなります。
９月末入荷予定です。

● 新技能章　すべて１３０円（税込み）　＊絵柄は裏面参照

５５４０１	野営
５５４０３	野営管理
５５４０５	救急
５５４０７	野外炊事
５５４０９	公民
５５４１２	リーダーシップ
５５４１４	ハイキング
５５４１６	スカウトソング
５５４１８	パイオニアリング
５５４２１	通信
５５４２３	計測
５５４２５	観察

● 新書籍

６１０４５	進歩の手引き	価格未定（日本連盟にて検討中）

● アルミ食器は１０月中旬入荷予定です。

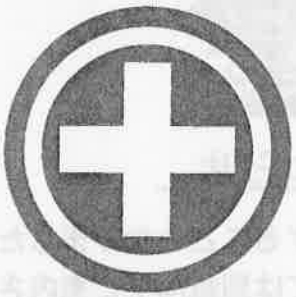
スカウトショップ営業時間
平日　９：００ ～ １９：００
十日祝　１１：００ ～ １９：００
定休日（3・4月除く）

報告事項資料６

新技能章デザイン

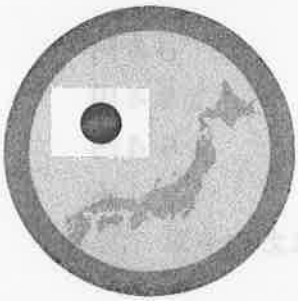
野営

野営管理



救急

野外炊事



公民

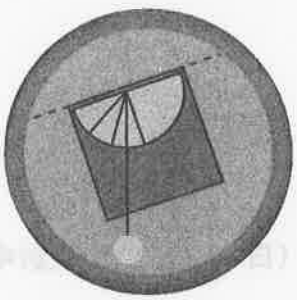
リーダーシップ

ハイキング

スカウトソング

パイオニアリング

通信



計測

観察